

【新曲視唱】変イ長調 As dur ①

1. 旋律を歌う前に楽譜を黙読して、音程や強弱、フレーズ感を意識しながら心の中で歌ってみましょう。
2. 主和音のみをピアノなどで鳴らして音を確認したあと、伴奏をつけずに歌ってみましょう。
3. 常に、一拍一拍の拍点を意識しながら、正確なテンポとリズムを刻むように心がけましょう。
4. 最後に音をピアノなどで確かめて、一つ一つの音が、その調の何番目の音なのか、どのようなハーモニーが伴奏に相応しいかなど、音楽の仕組みを考えながら歌ってみましょう。

1.  *mf*

 *f*

Andantino

2.  *mf*

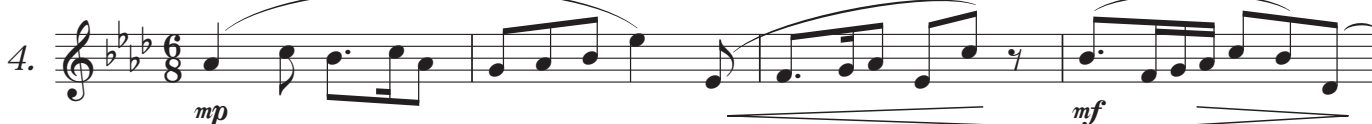
 *cresc.*

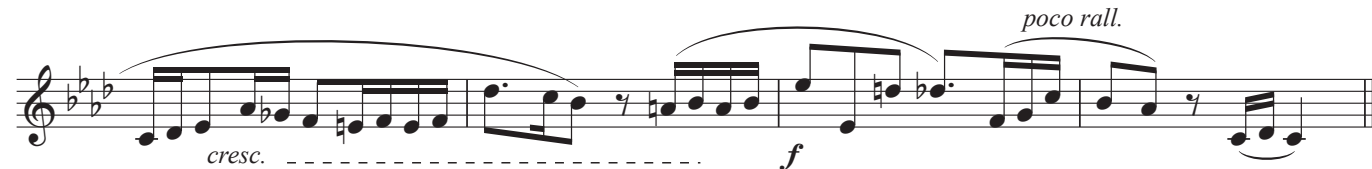
Andante moderato

3.  *mf*

 *f* *dim.*

Andantino

4.  *mp* *mf*

 *cresc.* *f* *poco rall.*